

第 329 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 28 年 2 月 10 日（水） 13 時 30 分～15 時 25 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

(1) IASB 公開草案「IFRS 実務記述書：財務諸表への重要性の適用」へのコメント対応

(2) 税効果会計に係る指針の見直しに関する検討

(3) 一括取得型による自社株式取得取引（ASR 取引）に関する会計処理の検討

（報告事項）

(1) IFRS 解釈指針委員会の暫定的なアジェンダ決定「IFRS 第 9 号『金融商品』及び IAS 第 39 号『金融商品：認識及び測定』－条件変更された金融資産の認識の中止」へのコメント

(2) IFRS 解釈指針委員会の暫定的なアジェンダ決定「IAS 第 16 号『有形固定資産』及び IAS 第 38 号『無形資産』－資産の購入に係る変動支払」へのコメント

(3) IASB 公開草案「IFRS 第 9 号『金融商品』の IFRS 第 4 号『保険契約』との適用 IFRS 第 4 号の修正案」へのコメント

IV. 議事概要

（審議事項）

(1) IASB 公開草案「IFRS 実務記述書：財務諸表への重要性の適用」へのコメント対応

関口常勤委員、阿部専門研究員より IASB 公開草案「IFRS 実務記述書：財務諸表への重要性の適用」へのコメント対応に関して、第 37 回（2015 年 12 月 22 日開催）及び第 38 回（2016 年 2 月 5 日開催）の ASAF 対応専門委員会及び第 327 回企業会計基準委員会（2016 年 1 月 12 日開催）でいただいた意見を踏まえて作成したコメント・レター案（和文及び英文）について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、本コメント・レターを IASB に提出することが了承された。

(2) 税効果会計に係る指針の見直しに関する検討

小賀坂副委員長、前田ディレクターより税効果会計に関する実務指針の移管について説明がなされ、審議が行われた。

本日の委員会では、日本公認会計士協会から公表されている税効果会計に関する実務指針（繰延税金資産の回収可能性に関する事項を除く。）の移管に係る今後の全体的な進め方、税効果会計に関する開示の検討の進め方、開示の検討（評価性引当額の内訳）について、第 30 回税効果会計専門委員会（2016 年 2 月 4 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(3) 一括取得型による自社株式取得取引（ASR 取引）に関する会計処理の検討

小賀坂副委員長、前田ディレクターより一括取得型による自社株式取得取引（ASR 取引）に関する会計処理の検討について説明がなされ、第 81 回実務対応専門委員会（2016 年 1 月 25 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

（報告事項）

- (1) IFRS 解釈指針委員会の暫定的なアジェンダ決定「IFRS 第 9 号『金融商品』及び IAS 第 39 号『金融商品：認識及び測定』－条件変更された金融資産の認識の中止」へのコメント
資料の提示をもって報告するものとされた。
- (2) IFRS 解釈指針委員会の暫定的なアジェンダ決定「IAS 第 16 号『有形固定資産』及び IAS 第 38 号『無形資産』－資産の購入に係る変動支払」へのコメント
資料の提示をもって報告するものとされた。
- (3) IASB 公開草案「IFRS 第 9 号『金融商品』の IFRS 第 4 号『保険契約』との適用 IFRS 第 4 号の修正案」へのコメント
資料の提示をもって報告するものとされた。

以 上